

日本語能力試験N1「合格体験記」

～小さいことから、私はN1を合格した！後輩の皆さんもできる！～

中部学院大学短期大学部 社会福祉学科2年生

セリン

皆さんこんにちは！インドネシア出身セリンと申します。現在、社会福祉学科2年で勉強しており、2025年の介護福祉士国家試験に向けて準備をしています。N1を合格するのも国家試験の対策方法の一つです。日本語が理解すれば理解するほど、国家試験や模擬試験の問題は解きやすくなるので、日本語検定と国家試験を丁寧に一つずつやっていくととても役に立ちます。

N1の合格は二度目の挑戦で叶えました。留学生支援課の先生の助言通りに、一度目の試験は失敗する可能性を考えず、まずは挑戦し、本番の緊張感や試験問題を解けた！という体験をすることを、力試しとして受験しました。一度目の結果から自分の弱いところが分かり次第、二度目の試験に向けて、弱点を対策しました。

私たち留学生は、日本語の文字や文脈に慣れていないため、読解が一番難しいと思います。そこで、「なんでも読んでみよう！」と、読む生活習慣を身に着けると良いです。学校内の掲示板なり、ポータルなり、チラシなり、看板なり。目に入るものは意識して読みましょう。そうすると、最新情報がもらえるたびに自分の読み力もアップします。簡単なことですが、少しずつやっていくと日本語の文字にいつの間にか慣れてきます。

また、私は、好きな音楽を聴きながら歌詞を読んだり、好きなアニメを見ながら日本語の字幕を読んだり、好きな小説や漫画を読んだりしました。好きなことを見ると楽しく勉強や聴解の勉強ができて、モチベーションを上げることができます。そして、私は、ほとんど図書館の本を使って勉強しました。「日本語の森～この一冊で合格する～」やスピードマスターシリーズや問題集をよく使いました。文法と語彙はYouTubeの「日本語の森」チャンネルから勉強しました。

また、プラスアルファとして、大学で開講された日本語能力試験対策講座にも出席していました。対策講座を担当してくださった先生の対策問題は、試験の当日すごく役に立ちました。先生からしかもらえないネットや本にないアドバイスが受けられるので対策講座を受けることをお勧めします。もし、後輩たちが対策講座を受けたら、先生方の熱意に感謝を持って、チャンスを無駄使いしないしてほしいです。

家に帰ると勉強をやる気がなくなってしまうため、上手に時間を使うことや勉強環境を作ることも大事です。アルバイトも必要だったので、平日の放課後、週2回のアルバイト

を入れていました。残りの放課後は、図書館で勉強しました。休みも大事なので土日ほど
ちらかを1日休みを取った方がいいですよ。勉強は大事ですが、自分のリフレッシュ時間
も大切です。試験の前日は必ず睡眠を十分にとって、本番の時にお腹を壊さないように食
べ物に気を付けていきましょう。試験の当日、夏であればしっかり熱中症対策をし、冬で
あれば体を温めるものを準備しましょう。

大切なのは自分に合う勉強の仕方を見つけることです。私の体験が皆さんのN1合格す
る道に参考なると嬉しいです。皆さんの合格を祈っています。